

一般財団法人日本私学教育研究所

令和5年度

私立学校若手教員全国研修会 私立学校中堅教員研修会 実施案内

主催：一般財団法人日本私学教育研究所／後援：日本私立中学高等学校連合会

探究を磨く —私学ならではの個性的な学びのデザイン—

令和4(2022)年度より新たに実施された高等学校学習指導要領において、「探究学習」がキーワードになっています。変容する社会に生きる子どもたちに今、求められる課題解決能力等の育成に「探究学習」が有効とされています。

本研修会は、その効果を最大限に引き出すために必要不可欠な、教員の指導力の向上を図り、私立学校だからこそ描ける探究学習に磨きをかけ、バージョンアップする機会といたします。

北日本
宮城会場

令和5年8月18日(金)・19日(土)

TKP ガーデンシティ仙台 30階「ホール30B」

(宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER 21階・30階)

JR 仙台駅 西口より徒歩2分

西日本
広島会場

令和5年9月22日(金)・23日(土)

広島コンベンションホール 3階「大ホール3A」

(広島県広島市東区二葉の里3丁目5番4号 広テレビル)

JR 広島駅 新幹線口(北口)前より徒歩4分

募集人員

若手教員 50名 / 中堅教員 50名

参加費

各研修会 15,000円 (昼食費2回分含む)

参加対象

都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校に在籍する若手教員(経験年数5~10年程度)、中堅教員(経験年数10~20年程度)で、学校長が推薦する者。

実施日程

※時間は目安です。運営の都合上、一部変更する場合があります。

第1日目：8月18日(金)／9月22日(金)

8:45	受付	
9:15	閉会式 (30分) 司会 川本 芳久・一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長	
	1. 開会	
	2. 主催者挨拶 吉田 晋・一般財団法人日本私学教育研究所理事長	
	3. 所長メッセージ 平方邦行・一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長	
9:45	4. 閉会	
若手・中堅合同		
9:45	研修1 講演 (60分)	
	テーマ: 探究力で未来を創る	
10:45	講師: 長塚篤夫・順天中学校・高等学校校長(一般財団法人日本私学教育研究所副理事長)	
10:45	休憩 (5分)	
10:50	趣旨説明 (10分) 広石英記・東京電機大学副学長(一般財団法人日本私学教育研究所特別招聘研究員) <small>※()内以下省略</small>	
若手・中堅合同		
11:00	研修2 講演 (90分)	
	テーマ: 探究型授業のデザインと実践	
12:30	講師: 石井雅章・神田外語大学グローバル・リベラルアーツ学部教授	
12:30	昼食 (60分)	
	若手	中堅
13:30	研修3 講義・ワーク (195分)	研修3 講義・ワーク (195分)
	テーマ: 探究学習のサポートの秘訣	テーマ: 探究の質を高める「問い」とは?
16:45	講師: 広石英記・東京電機大学副学長	講師: 伊藤貴昭・明治大学文学部教授
16:45	終了	

第2日目：8月19日(土)／9月23日(土)

	若手	中堅
9:00	研修4 講義・ワーク (195分)	研修4 講義・ワーク (195分)
	テーマ: 探究学習 × 情報活用能力の育成	テーマ: 探究学習デザインの要諦
12:15	講師: 泰山裕・鳴門教育大学大学院学校教育研究科准教授	講師: 広石英記・東京電機大学副学長
12:15	昼食 (60分)	昼食 (60分)
若手・中堅合同		
13:15	研修5 講義・ワーク (195分)	
	テーマ: 探究を磨くー私学ならではの個性的な学びのデザインー	
16:30	講師: 広石英記・東京電機大学副学長	
16:30	休憩・アンケート記入 (15分)	
16:45	閉会式 (15分) 司会 私立学校〔若手教員研修・中堅教員研修〕運営委員	
	1. 開会	
	2. 講評 私立学校〔若手教員研修・中堅教員研修〕運営委員長	
	3. 修了証授与	
	4. 閉会	
17:00	解散	



長塚 篤夫 (NAGATSUKA, Atsuo) 先生

順天中学校・高等学校校長。1975年に順天高等学校教諭となり、1985年より同校教頭、1999年より現職。同校は、平成26年度より5年間、SGH(スーパーグローバルハイスクール)に指定され、グローバルリーダー育成に資する課題研究を中心とした教育課程の研究開発や、社会貢献型の探究プロジェクトなどに精力的に取り組んでいる。

一般財団法人東京私立中学高等学校協会副会長、日本私立中学高等学校連合会常任理事。文部科学省の学力調査、高大接続、中教審・高校教育改革などの諸委員を歴任。

私立学校における諸課題について、柔軟な姿勢で広い視点から解決に向けた在り方に努めている。

広石 英記 (HIROISHI, Hideki) 先生

東京電機大学副学長・工学部人間科学系列教授。専門は教育学(教育哲学・教育方法学)。大学では副学長兼教育改善推進室長として、大学全体のカリキュラムマネジメントや、2000名の新入生を対象としたアクティブ・ラーニング授業を担当。教職課程も担当し、数学、理科、情報、工業などの現職教員200名を輩出。

研究テーマは「PBL探究学習の研究」で、海外の先進的なPBL実践校に訪問調査を重ねるとともに、特定非営利法人日本PBL研究所の理事も務めPBLの普及に努めている。



石井 雅章 (ISHII, Masaaki) 先生

神田外語大学グローバル・リベラルアーツ学部教授兼学長補佐・教育イノベーション研究センター長。2006年城西大学現代政策学部専任講師、2010年同准教授、2014年神田外語大学メディア教育センター准教授を経て2021年より現職。専門は環境社会学。主な研究テーマは持続可能な社会システムで、現職では、PBLの実践・研究とともに、ICTやデータを活用した授業デザインや学習環境構築に取り組んでいる。

環境省「持続可能な開発目標(SDGs)を活用した地域の社会課題を同時解決するための民間活動支援事業」関東ブロック・アドバイザー委員、鶴ヶ島市まちづくり審議会会長等を歴任。



伊藤 貴昭 (ITO, Takaaki) 先生

明治大学文学部教授。専門は教育心理学。教職課程を担当し、教員志望の学生を指導する傍ら、説明活動が理解に与える影響とその認知メカニズムの解明について、また教室における説明活動のプロセスと特徴について研究している。著書に『発達と学習』(分担執筆)(学文社、2018)、『教師のための説明実践の心理学』(分担執筆)(ナカニシヤ出版、2019)、『教育心理学』(分担執筆)(学文社、2020)などがある。参加者の知的好奇心を刺激する、質の高いワークに定評がある。



泰山 裕 (TAIZAN, Yu) 先生

鳴門教育大学大学院学校教育研究科准教授。専門は情報学。2014年より現職。初等中等教育における思考力育成のための授業研究や学習環境について、実践現場と連携しながら研究を進めている。2016年度より文部科学省の情報通信技術を活用した教育振興事業「情報教育推進校(IE-School)」調査研究に参画。主な著書・訳書に『思考ツールを使う授業(分担執筆)』(さくら社、2014)、『教育目標をデザインする授業設計のための新しい分類体系(共訳)』(北大路書房、2013)などがある。



令和4年度研修会の様子・ご参加いただいた方の感想

具体的な学校をイメージした探究のワークに経験豊富な中堅の先生方と共に取り組み、とても刺激になりました！
(若手/東日本・東京会場)



若手の先生と活動することで、中堅の自分にはない視点が得られ、学校に戻って実践したいことがいくつも見つかりました！
(中堅/西日本・大阪会場)

【研修会場での動画・写真撮影等についてのお願い】

当研修会での主催者記録係・取材メディア以外による録画・録音や、講師・発表者の許可無く研修会の写真・内容等のホームページ・ブログや各種SNS等へのアップロードを禁止します。なお、撮影した動画・写真は当研究所広報活動(刊行物・ホームページ掲載等)や取材メディアの新聞掲載等で使用する場合があります。予めご了承下さい。

【参加申込方法】

1. 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記「申込先」へ FAX または郵送でお送り下さい。
メールやお電話での申込みはできません。

〈申込先〉 **一般財団法人日本私学教育研究所 若手・中堅教員研修係**
 〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UN ビル6階
 Tel 03-3222-1621 Fax 03-3222-1683 ホームページ <https://www.shigaku.or.jp/>



2. 申込みは先着順に受け付けます。募集人員を超えた場合は期日前でも締切となる場合があります。
申込受付を締め切った場合は、当研究所ホームページでお知らせします。

申込締切日 (若手教員全国研修会・中堅教員研修会共通)	北日本・宮城会場	8月 4日(金)
	西日本・広島会場	9月 8日(金)

3. 申込受付後、「参加確認証」「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」「健康チェックシート」を学校長様宛に郵送します。
参加費は「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」で、指定されたコンビニエンスストアで下記振込期限迄にお振込下さい。
なお、参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。
研修会当日受付に「参加確認証」を提示し、「健康管理チェックシート」をご提出下さい。
4. 申込後2週間以内に「参加確認証」等が届かない場合は、必ずお電話にてご連絡下さい。

【変更・キャンセルについて】

必ず FAX にて当研究所へご連絡下さい。

(1)変更の場合は「参加確認証(再発行)」を郵送します。(2)キャンセルの場合は「キャンセル確認証」を FAX で返信します。

参加費振込期限・キャンセル期限		事務手数料 1,000 円を差引いた参加費を返金します。
北日本・宮城会場	8月 9日(水)	
西日本・広島会場	9月 13日(水)	
キャンセル期限以降のご連絡・当日無断欠席		参加費の返金はできません。 研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として全額(15,000 円)を申し受けます。天変地異や自然災害等によるキャンセルの場合は、状況により対応しますのでご相談下さい。
北日本・宮城会場	8月 10日(木)以降	
西日本・広島会場	9月 14日(木)以降	

【研修会における新型コロナウイルス感染症への対応方針について】

当研究所が主催する研修会は原則として対面式で行います。
実施にあたっては参加者が安心して研修に臨めるよう感染拡大予防に留意して対応します。

ご参加の皆様へ(お願い)

- マスクの着用(※)、咳エチケット、手洗い及び手指消毒、社会的距離の確保にご協力下さい。
 - 当日発熱のある方、体調のすぐれない方は出席をお断りします。キャンセル期限後の参加費の返金はできませんので、研修会終了後に資料を郵送します。
 - 新型コロナウイルス感染症陽性または濃厚接触者となった場合、会期前日までに政府の定める療養期間または待機期間が解除され、症状軽快の方はご参加いただけます。
 - 受付時に「健康チェックシート」をご提出下さい。
- ※マスクの着用は個人の判断が基本となりますが、感染防止の観点から主催者の判断で、参加者・講師・指導員にマスクの着用を求める場合や、スタッフが参加者等対応時にマスクを着用する場合があります。

この対応方針は令和5年3月13日時点のものです。政府のガイドライン変更等により見直しを行う場合があります。
 最新の新型コロナウイルス感染症への対策・対応等は当研究所ホームページをご覧ください。ご理解のほどよろしくお願い致します。

【個人情報の取扱いについて】

当研究所では、参加される先生方の個人情報は厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の各種研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要が生じた場合にのみ利用します。

【傷害保険について】

当研修会期間中の参加者等の傷害保険には加入いたしませんので、予めご了承下さい。

【アクセス情報】

北日本 宮城会場 **TKP ガーデンシティ仙台**
 JR 仙台駅西口より徒歩 2 分



西日本 広島会場 **広島コンベンションホール**
 JR 広島駅新幹線口(北口)より徒歩 4 分



送信先:日本私学教育研究所 行

FAX 番号 03-3222-1683

※前頁記載の各申込締切日をご確認ください。

令和5年度 私立学校若手教員全国研修会・中堅教員研修会 参加申込書

☆太枠線内に必要事項を記入または該当する事項に○をして下さい。

☆「※」の項目は、実施要項の参加者名簿に記載いたします。

☆申込は1名様1枚にてご記入いただき、複数名お申込みいただく場合には、用紙をコピーしてご使用下さい。

下記いずれかの参加ご希望の研修会に○をつけて下さい。	
若手教員全国研修会	北日本・宮城会場 () No.200
	西日本・広島会場 () No.210
中堅教員研修会	北日本・宮城会場 () No.250
	西日本・広島会場 () No.260
※都道府県名	※学校名
学校所在地 〒	
TEL ()	FAX ()
※(ふりがな) ※参加者氏名	緊急連絡先(携帯電話番号など)
職名 ○で囲んでください 教諭 ・ 講師 (常勤 ・ 非常勤)	※教科
教職経験年数(職名を問わず)	
現勤務校に今年度で () 年目) ・ 1年未満	
それ以前に私立学校で () 年間) ・ 公立学校で () 年間) 勤務	
現在のクラス担任	
有 (中 ・ 高 年生) ・ 無	
メールアドレス(当研究所の各種研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要が生じた場合のみに利用します。)	
@	
【通信欄】	
一般財団法人 日本私学教育研究所 御中	
令和 5 年 月 日	
上記の通り申し込みます。	
学校長氏名	
(印)	